

静岡市清水区感染症発生動向

2017年 51週

集計期間 12/18-24

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症			2		3									5	
咽頭結膜熱			1	1	1	1		1						5	
溶連菌感染症			1		1			3						5	
感染性胃腸炎		1	16	19	10	2	6	7	14	7	4	10		96	
水痘															
手足口病															
伝染性紅斑															
突発性発疹			2											2	
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎												1		1	
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu		1	6	3	11	29	12	22	14	16	16	41	3	1	175
小児科定点総数 289 増減 53 前週比 122.5% 定点当たり 48.2 病院:開業医 8:281 増減 +2:+51															
内科Flu												1	6	6	13
インフルエンザ総数 188 増減 59 前週比 145.7% 定点当たり 20.9 小児科:内科 175:13 増減 +51:+8															

総数289、前週の122.5%と、増加です。

首位は、インフルエンザ、前週比141%、定点当たり29.2と、増加です。

例年ピークが、300-400ですから、ピークの1/2程度までできました。

2位は、感染性胃腸炎、前週比109%、定点当たり16と、増加です。

以下は、定点当たり1未満ですが、

RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、溶連菌感染症が5名ずつの同数で並びました。

残りは、突発性発疹2名、流行性耳下腺炎1名のみです。

内科も含むインフルエンザ、前週比145.7%、小児科は6、内科は1定点から報告です。

内科は、A型3名、B型10名。小児科はA型68名、B型75名、不明32名でほぼ拮抗です。

12/23 (祝) 小児科当番は、来院数136名、インフルエンザA型10名、B型29名、型不明10名、胃腸炎13名、溶連菌1名、アデノ1名、

12/24 (日) 小児科当番は、来院数112名、インフルエンザA型10名、B型28名、胃腸炎19名、溶連菌3名、RS2名、流行性耳下腺炎1名、

12/24 (日) 内科当番は、インフルエンザA型7名、B型20名というご報告でした。